

プレサイス株式会社 第十八期

事業報告

自 2018 年 7 月 1 日

至 2019 年 6 月 30 日

プレサイス株式会社

東京都練馬区豊玉南一丁目7番14号202



第一部 【企業情報】

【企業の概況】

1. 【主要な経営指標等の推移】

主要な経営指標等の推移

区分	第十四期	第十五期	第十六期	第十七期	第十八期
	2015年6月2	016年6月2	2018年6月2	2018年6月2	019年6月
売上高	12,427	20,600	13,860	12,530	15,840 千円
営業利益,	1,420	3,506	2,012	1,569	3,847 千円
経常利益,	1,902	$\triangle 3,234$	3,035	2,002	4,429 千円
当期純利益	1,722	$\triangle 3,414$	2,855	1,822	4,249 千円
1株当たり当期純利益	7 ,030.04 △	13,935.26	11,656	7,439	17,342 円
総資産	30,050	28,753	30,472	31,776	36,134 千円
純資産	$\triangle 755$	$\triangle 4,169$	$\triangle 1,313$	508	4,757 千円
1株当たり純資産	△3,084.08 △	17,019.34	$\triangle 5,363$	2,076	19,419 円

(注)

- 1. 記載金額は千円未満を、1 株当たり当期純利益及び1 株当たり純資産は小数点未満を、 それぞれ切り捨てて表示しております
- 2. 1株当たり当期純利益(損失)は、期末株数(245株)に基づき算出しております。
- 3. 1株当たり純資産は、期末株数(245株)に基づき算出しております。

2. 【沿革】

2002年1月 有限会社プリサイズを設立、資本金300万円。

2005年10月 增資、資本金1,000万円。

2005年12月 PQR有限会社へ商号変更。

2006 年 4 月 子会社 PST 有限会社を設立、資本金 300 万円、PQR 有限会社 100%。

2007年3月 PST 有限会社を増資、資本金 1,000 万円、PQR 有限会社 51%。

2008年1月 增資、資本金1,450万円。

2009年2月 PST 有限会社の全株を売却し、事業報告上の連結対象から除外。

2010年8月 株式会社に組織変更し、プレサイス株式会社に商号変更。

連絡先:

本店 東京都港区三田五丁目8番8-507号 〒108-0073

三田オフィス 東京都港区三田五丁目 1 番 17 号リバーサイド三田 302 〒108-0073

E-mail desk@precise.jp Web サイト http://precise.jp 電話 050-5326-2731



3. 【事業の内容】

当社は、主として証券業関連サービスの事業構築支援、特に市場性商品の取引基盤構築・ 運用ポートフォリオ管理・リスク量評価に関するコンサルティングおよびコンピュータ・シ ステム設計支援と、同分野のソフトウェア製品提供を行っております。

主要顧客は、証券・投資信託・システム開発会社等となっております。

定款抜粋

(目的)

第2条 当会社は、次の事業を営むことを目的とする。

- 1. 金融商品など投資商品に関するコンサルタント業。
- 2. 金融商品など投資商品に関する業務代行業。
- 3. 金融商品など投資商品に関する情報提供・出版業。
- 4. コンピュータ・システムの設計・開発・製造・運用・保守・販売業。
- 5. 経営コンサルタント業。
- 6. 広告業、広告代理業。
- 7. 前各号に付帯する一切の業務。

4. 【従業員の状況】

常勤は、代表取締役1名です。



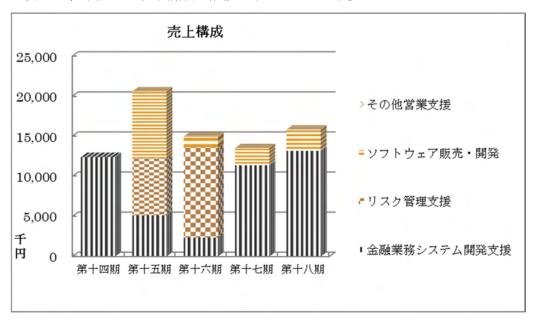
【事業の状況】

5. 【業績等の概要】

第十八期(2019年6月期)の当期純利益は+4,249千円、営業利益は+3,847千円で、第一期からの累積損益は $\Delta9,742$ 千円となります。純資産は4,757千円となっております。売上は15,840千円、前期比+17%で、会計期間補正を除くと微増となっております。

6. 【生産、受注及び販売の状況】

売上は、下記のような構成と推移になっております。



7. 【対処すべき課題】

(1) 事業分野の転換

従来主力としていた金融業務システム開発支援を中心とした金融業務コンサルティングには、今後大きな事業成長が見込めません。他の収益分野を主力とする必要があります。

(2) 債務の圧縮

債務残高は、返済猶予等の対応により当面の資金繰り上は対応可能な範囲に収まっていますが、売り上げ規模に比べて大幅に過大で早期に圧縮する必要があります。

(3) 自社製品販売の確立

継続的に自社開発を進めている金融商品関連ソフトウェアは、応用分野への適用や新規顧客の開拓を見込めることもあり、事業の新しい核になり得るものです。今期は保守を提供しております。

8. 【経営上の重要な契約等】

特記事項はありません。



9. 【研究開発活動】

金融商品等のデータ管理や評価計算に関するソフトウェアの開発を、推進しております。

【提出会社の状況】

- 10. 【出資等の状況】
- (1) 【出資の総数等】
- 会社の出資株数の総数 245株

(2) 【出資総数、資本金等の推移】

年月日	出資総数	出資総数	資本金	資本金	資本準備金	資本準備金
	増減数	残高	増減額	残高	増減額	残高
	(株)	(株)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
2002年1月16日	-	60	-	3,000	-	-
2005年10月6日	140	200	7,000	10,000	-	-
2009年1月10日	45	245	4,500	14,500	-	-

(3) 【株主の状況】

出資者の氏名又は名称	出資者の住所	株数の合計(株)	発行済株式総数に対する
山貫有の八名人は名称	山貫有の住別	体数の言言(体)	所有株式数の割合(%)
伊與部英明	東京都練馬区	107	44
個人		84	34
個人		15	6
個人		10	4
個人		8	3
個人		6	2
個人		5	2
個人		5	2
個人		5	2
==		245	100

11. 【持分の消却の状況】

消却はありません。

12. 【配当政策】

配当の実施は、経営課題の一つではありますが、当面は財務基盤の確立を優先して見送り



たいと考えております。

13. 【役員の状況】

■ 代表取締役 伊與部 英明(いよべ ひであき)

略歴

1967年 北海道函館市生まれ。

1986年 宮城県立仙台第一高校卒業。

1991年 京都大学文学部考古学専攻卒業。

1991~1998年 日商岩井株式会社(双日株式会社)、ストラクチャード・デリバティブを中

心とした金融商品の売買、リスク管理、取引管理システム構築。

1998~1999年 第一勧業証券株式会社(みずほ証券株式会社)、ストラクチャード・エクイ

ティ・デリバティブ部門。

2000~2000年 クレディ・リヨネ銀行(カリヨン銀行)東京支店、金利系取引のリスク管

理。

2000~2001年 ニイウス株式会社、金融および e ビジネス向けコンピュータ・システムの

販売。

2001~2001年 フットコール株式会社、専務取締役、モバイル機器の位置情報を利用した

サービスの基盤システム構築。

2002年~ プレサイス株式会社、代表取締役。

Copyright © 2019 Precise Corporation, All Rights Reserved.

6/10

貸借対照表

令和 1年 6月30日 現在

プレサイス株式会社 (単位: 円)

資産		負 債 0	部
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	36, 037, 204	【流動負債】	15, 222, 352
現金及び預金	183, 245	買掛金	2, 685, 375
売 掛 金	2, 376, 001	短 期 借 入 金	3,000,000
貸 倒 引 当 金	-217, 075	未 払 金	3, 318, 600
短 期 貸 付 金	33, 695, 033	未 払 費 用	4, 222, 455
【固定資産】	96, 948	未 払 法 人 税 等	180,000
【有形固定資産】	0	未払消費税等	633, 500
工具器具備品	454, 327	前 受 金	712,800
減価償却累計額	-454, 327	預り 金	229, 622
【投資その他の資産】	96, 948	1年内返済予定長期借入金	240,000
長期前払費用	96, 948	【固定負債】	16, 154, 000
		長期借入金	16, 154, 000
		負債の部合計	31, 376, 352
		純 資 産	の部
		【株主資本】	4, 757, 800
		資 本 金	14, 500, 000
		利 益 剰 余 金	-9, 742, 200
		その他利益剰余金	-9, 742, 200
		繰越利益剰余金	-9, 742, 200
		純 資 産 の 部 合 計	4, 757, 800
資産の部合計	36, 134, 152	負債及び純資産合計	36, 134, 152

損 益 計 算 書

自 平成30年 7月 1日 至 令和 1年 6月30日

プレサイス株式会社 (単位: 円)

科目	金	額
【売上高】		
役 務 収 益	15, 840, 000	
売 上 高 合 計		15, 840, 000
売 上 総 利 益 金 額		15, 840, 000
【販売費及び一般管理費】		
販売費及び一般管理費合計		11, 992, 148
営 業 利 益 金 額		3, 847, 852
【営業外収益】		
受 取 利 息	762, 418	
雑 収 入	344, 885	
営業外収益合計		1, 107, 303
【営業外費用】		
支 払 利 息	384, 012	
長期前払費用償却	142, 121	
営業外費用合計		526, 133
経 常 利 益 金 額		4, 429, 022
税引前当期純利益金額		4, 429, 022
法 人 税 等		180, 000
当期純利益金額		4, 249, 022

販売費及び一般管理費内訳書

自 平成30年 7月 1日 至 令和 1年 6月30日

プレサイス株式会社 (単位: 円)

	THE LANGE	科	目	金	額
役	員	報	西州	7, 200, 000	
法	定	福 利	費	871, 470	
福	利	厚 生	費	15, 212	
採	用	教 育	費	52, 556	
接	待	交 際	費	786, 483	
会		議	費	47, 398	
旅	費	交 通	費	689, 418	
通		信	費	171, 286	
消	耗	品	費	80, 388	
新	聞	図書	費	77, 340	
諸		会	費	15, 000	
支	払	手 数	料	17, 948	
地	代	家	賃	1, 200, 000	
IJ	_	ス	料	4, 800	
保		険	料	38, 880	
租	税	公	課	136, 150	
支	払	報酬	料	468, 000	
貸	倒引当	当金繰り	(額	119, 819	
	販売費	費及び一般	管理費合計		11, 992, 148

株主資本等変動計算書

自 平成30年 7月 1日 至 令和 1年 6月30日

プレサイス株式会社			(単位: 円)
【株主資本】			
資 本 金	当期首残高		14, 500, 000
	当期末残高		14, 500, 000
利 益 剰 余 金			
その他利益剰余金			
繰 越 利 益 剰 余 金	当期首残高		-13, 991, 222
	当期変動額	当期純利益金額	4, 249, 022
	当期末残高		-9, 742, 200
利益剰余金合計	当期首残高		-13, 991, 222
	当期変動額		4, 249, 022
	当期末残高		-9, 742, 200
株 主 資 本 合 計	当期首残高		508, 778
	当期変動額		4, 249, 022
	当期末残高		4, 757, 800
純 資 産 の 部 合 計	当期首残高		508, 778
	当期変動額		4, 249, 022
	当期末残高		4, 757, 800